

地震工学委員会

平成 24 年度 第 7 回（通算第 153 回）運営幹事会議事録

- 日時：平成 25 年 1 月 30 日（水） 16:00～17:30
- 場所：土木学会 D 会議室
- 出席者：
藤原幹事長、秋山幹事、片岡幹事、清田幹事、濱野幹事、目黒幹事、尾崎氏

●配布資料

| | |
|----------|----------------------------|
| 幹 153-01 | 平成 24 年度第 6 回運営幹事会 議事録案 |
| 幹 153-02 | 小委員会活動補助費－申請状況 |
| 幹 153-03 | 英文論文集（招待論文）への対応について |
| 幹 153-04 | 国際貢献賞・国際活動奨励賞＋功績賞推薦の対応について |
| 幹 153-05 | 新任委員の推薦手続きについて |
| 幹 153-06 | 全国大会 研究討論会企画募集の対応について |
| 幹 153-07 | 平成 25 年度第 1 回研究会案 |
| 幹 153-08 | ISO 対応特別委員会からの要請について |
| 幹 153-09 | 重点研究課題への募集への対応について |
| 幹 153-10 | 次回総会の議事について |
| 幹 153-11 | 運営幹事会 役割分担表について |
| 幹 153-12 | 平成 24 年度運営幹事会年間計画 |
| 番号無し | 平成 25 年度重点研究課題助成の募集について |
| 番号無し | 平成 24 年度地震工学委員会予算表 |

●議事

1. 前回議事録確認

藤原幹事長から資料「幹 153-01」に沿って議事録の説明があり、若干修正の上、承認された。

2. 報告・審議事項

（1）小委員会活動補助費－申請状況について

片岡幹事より資料「幹 153-02」に沿って活動補助費の追加申請について説明がなされ、今後の予定等について確認した。

- ・ 小委員会からの既出版資料の PDF 化について、藤原幹事長から先着順で希望を募る案内文を出す。
- ・ 2 月初旬に執行のリマインドメールを片岡幹事から各小委員会に送る。

（2）英文論文集（招待論文）への対応について

藤原幹事長より資料「幹 153-03」に沿って英文論文集への対応について説明がなされた。

- ・ 著者候補者に依頼文を出し、了解いただいた。地震工学委員会からの人選案として高橋幹事に連絡を依頼する。

(3) 国際貢献賞・国際活動奨励賞+功績賞推薦の対応について

藤原幹事長より資料「幹 153-04」に沿って説明がなされ、すでに対応済みであることが確認された。

(4) 地震工学委員会への新任委員の推薦のお願い

藤原幹事長より資料「幹 153-05」に沿って説明がなされた。

- ・ 現在、運営幹事から計4名の推薦案が出されている。うち3名について必要な推薦文の提出を吉見幹事に依頼する。

(5) 土木学会全国大会 研究討論会企画募集

藤原幹事長より資料「幹 153-06」に沿って説明がなされ、富田幹事が対応中であることが報告された。

- ・ 地震工学委員会から多数の応募があると、他の委員会から意見される可能性もあるが、応募数に応じて適宜対応する。

(6) 平成25年度第1回研究会 準備状況

濱野幹事より資料「幹 153-07」に沿って説明がなされ、今後のスケジュールが確認された。

- ・ 3/14 に第1回津波評価部会の予定であり、その後でないとも内容が詰まっていない可能性もあるが、まずはスケジュール案通り進めていく。

(7) 重点研究課題の募集への対応について

藤原幹事長より資料「幹 153-08」に沿って説明がなされ、濱野幹事より補足の説明があった。

- ・ 建設マネジメント委員会から木全委員長に打診があり、地震工学委員会としての対応が必要と判断した。建設マネジメント委員会ではマネジメントに関する知見はあるが、地震災害の状況の設定に関して知見がないため、協力してもらいたいという依頼。
- ・ 事務局が1件あたりの予算額を調べた上で、藤原幹事長から各小委員会に対応の可否を伺う。対応可の小委員会が無い場合お断りすることを、事前に濱野幹事から建設マネジメント委員会にお伝えする。

(8) ISO 対応特別委員会からの要請について

藤原幹事長より資料「幹 153-09」に沿って説明がなされた。

- ・ 耐震基準小委員会、国際化小委員会、または運営幹事会から1名出す案が考えられるが、

小長井委員長に相談の上対応を考える。

(9) 次回総会の議事について

藤原幹事長より資料「幹 153-10」に沿って説明がなされた。

- ・委員は委員長が選任するため、資料の通り、総会では新任委員の「紹介」でよい。
- ・25年度のおおよその予算額をアナウンスして小委員会に心づもりをしてもらうのがよい。
- ・小委員会が提出する総会資料を清田幹事が集約する。
- ・地域防災計画特定テーマ委員会のフォローアップ委員会の活動を目黒幹事が報告する。
- ・津波特定テーマ委員会のフォローアップ委員会の活動報告が可能か富田幹事に打診する。

(10) 運営幹事会 役割分担表について

藤原幹事長より資料「幹 153-11」に沿って説明がなされた。

- ・次期幹事長が未定のため、小長井委員長と調整する。
- ・新しく顧問になられる方を事務局で再度確認（特に早生まれの方）し、小長井委員長に連絡を依頼する。

(11) 年間スケジュールについて

藤原幹事長より資料「幹 153-12」に沿って説明がなされ、今後の予定について確認した。

- ・総会の準備はほぼ整ったと考えられるので、2月は開催しない。

(12) その他

今回は委員長・副委員長の予定を確認の上、3月に運営幹事会を開催する。

以上（記録：片岡）